

2024年度 事業報告書

衣料管理士 (TA) 関係

◆衣料管理士(TA)資格の認定・登録

	大学正会員卒業生 [2025年3月認定]	大学正会員卒業生 [2024年9月認定]	2024年度認定・登録者
1級	365名	1名	366名
2級	179名	0名	179名
専修	9名	0名	9名
計	553名	1名	554名

◆高校生へのTA広報

◇衣料管理士ポスター、パンフレットによる高校生へのTA広報

- 全国約1,300校の高等学校の家庭科担当教員へ送付
- 会員大学のオープンキャンパスなどで活用

◇高校の関係組織との連携

- 全国高等学校長協会家庭部会（校長の組織）
 - ・出版物『家庭部会報』（購読者：校長・家庭科教員）へ広告掲載
 - ・会員名簿に広告掲載
- 全国高等学校家庭クラブ連盟（高校生・家庭科教員の組織）
 - ・出版物『Future Homemakers of Japan』（購読者：高校生・家庭科教員等）へ広告掲載
 - ・家庭クラブ研究発表大会の資料にTA広告掲載

◆大学新入生へのTA広報

- 『衣料管理士パンフレット』を製作し、会員大学新入生へ広報

◆調査事業

＝衣料の使用実態調査＝

◇2023年度調査の実施分データの解析と報告書の刊行

調査対象者：22校、学生596人、学生の母411人
依 頼 日：2023年11月1日
回 収：2024年2月
報告書刊行：2025年1月（トピックス調査とまとめて1冊で刊行）

◇2024年度調査の実施

調査対象者：18校、学生417人
依 頼 日：2024年11月20日
回 収：2025年2月
報告書刊行：2025年秋予定

＝トピックス調査＝

◇2023年度実施『ボトムスに関する調査』のデータ解析と報告書の刊行

調査対象者：22校、学生596人、学生の母411人
依 頼 日：2023年11月1日

回 収：2024年2月
報告書刊行：2025年1月（衣料の使用実態調査とまとめて1冊で刊行）
◇2024年度調査の実施（衣料品の維持・ケア、廃棄・処分に関する調査）
調査対象者：18校、学生417人
依 頼 日：2024年11月20日
回 収：2025年2月
報告書刊行：2025年秋予定

＝衣料管理士の就職状況調査＝

調査対象者：2025年3月卒業の衣料管理士取得者
依 頼 日：2025年4月

◆研修事業

◇T A養成教員のブラッシュ・アップ講座

テーマ：関西地区 繊維関連企業の工場見学

開催日：2025年2月27日（木）～28日（金）

見学先：・吉田染工株式会社（2月27日）
・貴志川工業株式会社（2月27日）
・ファイバーCDM株式会社（2月28日）
・ウツミリサイクルシステムズ株式会社（2月28日）

参加者：14名

◆大学正会員関係

◇年次報告書審査

報告書提出：2024年6月末日

審 査：大学審査プロジェクト（2024年8月1日開催）
第221回常任委員会（2024年4月15日開催）
第222回常任委員会（2024年10月5日開催）
第223回常任委員会（2025年2月14日開催）

結果の通知：2024年12月20日

◇主務教員会議の開催

開催日：2024年12月7日（土）13:00～17:00／懇親会 17:00～18:30

会 場：芝公園フロントタワー 3階「Room A」／懇親会 3階「Room B」

内 容：□講演①「ファッション業界で活躍するために知っておきたい法知識」
三村小松法律事務所 弁護士・ファッションエディター 海老澤 美幸 氏

□講演②「フェムテック素材が拓くウェルビーイングな未来へ」

シキボウ株式会社 戦略素材企画推進室 室長 中条 洋子 氏

□調査結果報告（調査部会）

「トピックス調査『ボトムスに関する調査』」

藤田 雅夫常任委員会顧問（共立女子大学）

□協会からのお知らせ

・2024年度T A養成教員のブラッシュ・アップ講座について

出席者：23名

◆『衣料管理士の集い』の活動への支援

- 衣料管理士相互の情報交換
- 勉強会、見学会による自己研さん活動

◇勉強会

日程	支部	内容
5月29日	関西 (オンライン)	フェムテック素材が拓くウェルビーイングな未来へ
8月 8日	関東	広告表示における景表法の留意ポイント ～繊維・ファッション業界を中心に～
8月21日	関西	「好き」×「似合う」でもっとファッションを楽しむ ための顔タイプ診断
11月21日	中部 (勉強会) ※オンラインと会場のハイブリッド開催	PFAS規制について
12月12日	関東 (オンライン)	ファッションローガイドブック グリーンウォッシュのリスクをどう避けるか
2月13日	関東	ミシン針ってこんなに個性があるんです ～針の特徴と縫製トラブル対策～
2月19日	関西 (オンライン)	カーボンニュートラルについて 繊維ファッション企業に求められるESG対応

◇見学会

日程	支部	内容
5月31日	関東	ライオン株式会社 平井研究所見学会 (+情報交換会)
11月8日	3支部合同	東海サーモ株式会社 見学会
11月28日	関東	株式会社桑原 見学会
12月9日	関西	三恵メリヤス株式会社 見学会

◆TA交流プロジェクトチームの活動

- 目的: 現場で活躍する衣料管理士が衣料管理士取得の意義、業界で役立つ知識などを、衣料管理士を目指す学生に伝え、学生の衣料管理士取得のモチベーションを高め、衣料管理士取得希望者を増やす。
- 発 足: 2017年7月4日
- メンバー: 協会常任委員 (衣料管理士資格者)、衣料管理士の集い幹事

◇TA交流会の実施

現場で働く衣料管理士が、学生に対して、仕事内容、これまでの業務経験、TAの知識が役立つエピソード、TA資格の意義、学生へのアドバイスなどの講演を行っていたが、コロナ禍により一度休止し、2022年度以降は対面ではなく、オンデマンド配信形式で実施している。2024年度は新たに講師2名の動画データを加え、計8名のデータを養成大学24校へ配信した。配信期間は2025年10月15日まで。

繊維製品品質管理士 (TES) 関係

◆繊維製品品質管理士(TES)資格の認定・登録

◇新規登録試験 (第43回)

出願者	試験合格者	2024年度認定・登録者
1,406名	266名	265名

◇登録更新試験 (対象: 第3期・第8期・第13期・第18期・第23期・第28期・第33期・第38期 TES)

対象者	2024年度登録更新者	更新率
1,931名	1,510名	78.2%

[1,510 名の内訳]



更新試験に合格した者	代替措置の適用が認められた者	更新した者 /3回以上の更新で合格扱いの者
659名	138名	713/862名

◆代替措置: TES会等の活動に数多く参加したTESは、登録更新試験に合格したものと扱う。

◆3回以上の更新で合格扱いの者: 3回以上の更新者は品質管理の実績があるものと認め、登録更新試験に合格したものと扱う。

[繊維製品品質管理士の有資格者総数]

8,050名

[2025年4月30日現在]

◆TES制度の広報

■TESポスター・パンフレットを団体・企業・行政機関等へ送付してTES制度の広報依頼

- ・繊維関係の業界団体・検査団体
- ・繊維業界の企業
- ・ネット通販・EC企業
- ・国民生活センター、消費者センター、繊維工業試験場など行政機関
- ・教育機関 (大学・専門学校他)

■専門紙、学会誌などへTES試験実施要項を掲載して広報

- ・織研新聞、繊維ニュース、繊維学会誌、日本繊維製品消費科学会誌等

■企業訪問によるTES広報

企業や団体などを訪問し役員、部門責任者ほかにTESをPRし、受験の推奨を依頼。

- ・2024年4月北陸地区 KBセーレン(株)、日本ダム(株) ジャパンポリマーク(株)、ウラセ(株)、トヨシマセイ(株)、(株)ミツヤ、(株)エル・ローズ、(一財)日本繊維製品品質技術センター
- ・2024年5月九州地区 (有)ワカナクリーニング、アドヴェンチャーホールディングス(株)、(株)トウトゥモロウ、旭当洗化(有)、香蘭ファッションデザイン専門学校
- ・2024年7月埼玉地区 (株)しまむら
- ・2024年7月愛知・関西地区 瀧定名古屋(株)、(株)ワコール、岡本(株)、協同組合関西ファッション連合
- ・2024年7月北陸地区 丸井織物(株)、(株)ゴールドウィン、サカイオーベックス(株)
- ・2024年10月関西地区 (一財)カケンテストセンター、泉工業(株)
- ・2024年11月愛知地区 (株)ドゥミルサンク、興和(株)、タキヒョー(株)

- ・2024年12月愛知地区 タカケンサンシャイン(株)
- ・2024年12月関西地区 スタイルム瀧定大阪(株)、神戸女子大学、甲南女子大学
- ・2025年1月東京地区 トスコ(株)
- ・2025年1月関西地区 (一財) ボーケン品質評価機構、清原(株)
- ・2025年3月関西地区 シキボウ(株)、協同組合関西ファッション連合

■ SNSによる広報

Instagram、X(旧Twitter)にTES試験やTES会、TAの集い、TA養成大学などについて投稿し、情報発信を行った。

◆TES受験テキストの発刊

■ 過去問題集 (3年分) 発刊 (12月)

2022年度～2024年度分をまとめて発刊した。

◆TES試験の変更事項

■ 5月23日の出願の受付締め切りを5月30日まで延長した。

◆TES会使用苦情品収集

■ 各メーカーの協力によりTES会各支部で使用予定の苦情品を収集中。

◆TES将来構想部会

■ 目的：中長期的な視野で、これからのTESのあるべき姿、制度、試験内容などについて検討

■ 発 足：2023年8月20日

■ メンバー：永野暁副会長、藤田雅夫副会長、清嶋展弘委員、田中厚三委員、永野孝志委員、住吉弘一委員

■ 検討内容：受験対象者やアパレル関連企業へのアピール、TES 試験用テキストの充実と新情報の提供、TES 制度の見直し、TES 会の運営方法の見直し

■ 開催日： 第5回：4月14日(日)

第6回：6月30日(日)

第7回：9月8日(日)

第8回：10月19日(土)

第9回：2025年1月19日(日)

◆TES会活動への支援

東日本・中部・西日本・北陸・中国支部および九州会の活動を支援する。

活動内容は、①自己研さん、②TES相互の情報交換、③行政との連携など。

◇研修会、講演会、見学会など自己研さん活動

<東日本支部>

行事	開催日	人数	内 容
年次大会	6月12日	73名	講演：『繊維製品品質管理士の方必見！ ファッションデザイン&プロモーションの 最新・法知識』
新会員歓迎会	12月11日	93名	講演：『生成AIと人間の価値 アパレル業界にとって AIに置き換えられることは何か』
苦情処理検討会	5月16日	116名	事例検討：①ウィンドブレイカー(シミ) ②Tシャツ(白化) 講座：『検針/日本で検針が必要になった経緯』

	7月18日	117名	事例検討:①ガウチョパンツ (黄変) ②サロペット (ファスナーの損傷) 講座:『繊維製品におけるPFAS (有機フッ素化合物)の規制の動向と評価方法』
	9月12日	95名	事例検討:①デニムパンツ (黄変) ②パンツ (生地 of 破れ) 講座:『ショップチャンネルの品質管理と最近の取り組み』
	11月13日	106名	事例検討:①ポロシャツ (ねじれ) ②ジャケット (滑脱) 講演:『工場調査・監査』
	1月16日	103名	事例検討:①デニムパンツ (破損) ②子供服 (プリントからの汚染) 講演:『広告表示における景表法の留意ポイント』
	3月6日	65名	事例検討:①アンサンブルの糸の飛び出し ②カーディガン毛玉 講演:『獣毛判別技術の最前線』
クミボウ研	6月27日	36名	講演:『クリーニングの事故事例の解説』
	9月11日	17名	見学先:『カラキヤ洗染(株)』
	11月19日	22名	見学先:『(有)武蔵野クリーニング商会 所沢工場』
	2月28日	36名	見学先:『(株)白洋舎 多摩川工場』
ライフサイクル研究会	4月17日	113名	講演:『衣料業界と景品表示法 -令和5年改正法を中心に-』
	7月22日	89名	講演:『アパレル製品の評価方法とクレーム事例』
	10月16日	93名	講演:『衣料用洗剤の基礎知識と絶えざる挑戦を続ける「アタック」』
	2月19日	122名	講演:『海外での縫製工場監査の現状および 技能実習制度から特定技能制度への移行について』

< 中部支部 >

行事	開催日	人数	内 容
年次大会	5月25日	51名	講演:『PFAS規制の動向と評価方法』
新会員歓迎会	1月25日	50名	講演:『ファッションに関わるすべての人に! 必ず知っておきたいリーガル知識』
クレーム事例勉強会	6月21日	16名	事例検討: ①ダウンジャケットの附属変色 ②配色ワンピースの洗濯汚染 ③ニットプルオーバーの縫い目損傷 事例紹介: (一財) ボーケン品質評価機構による『保管中に発生した事故事例』紹介
	8月23日	16名	事例検討: ①デニムパンツの黄変 ②ニットシャツの針穴 ③カットプルオーバーのタック不良 事例紹介: (一財) カケンテストセンターによる『縫製における欠点』紹介
	10月25日	24名	事例検討: ①コートのプリント汚染 ②カットソーの摩擦移染 ③オールドジャケットの硬化 事例紹介: (一財) ニッケン品質評価センターによる『異色濃淡製品の汚染事例に

			ついて』 紹介
	12月13日	13名	事例紹介：①シャツの昇華移染 ②スパッツの丈違い ③モールヤーンセーターの花糸抜け 事例紹介：(一財)一般財団法人ケケン試験認証センターによる『鉄成分による汚染など10事例を試験方法や試験結果』を示して解説』
	2月14日	23名	事例検討：①シャツの色抜け ②半袖セーター脇の下の変色 ③パンツのスナッグ損傷 事例紹介：(一財)日本繊維製品品質技術センターによる『色の变化によるクレーム事例や損傷・外観変化など10事例』紹介
企業見学会	11月15日	32名	見学先：『株艶金』
基礎講座セミナー	7月27日	52名	講演：『スポーツを通じて、豊かで健やかな暮らしを実現』
	9月14日	49名	講演：『獣毛鑑別技術の最前線～ペプチド分析法とリサイクル獣毛の判別技術～』
	3月15日	47名	講演：『繊維業界における環境対応の必要性～Life Cycle Assessment』

<西日本支部>

行事	開催日	人数	内容
年次大会	5月17日	69名	講演①：『衣料品リサイクル、最近の動向』 講演②：『ファッション・デザインの歴史と未来への展望 ～ヒトの感性と深層学習モデル～』
繊維勉強会 & 新会員歓迎会	1月31日	138名	講演①：『混紡繊維を分別・リサイクルする新技術』 講演②：『海上コンテナ内の温度環境並びに、輸送工程について』
品質問題研究会	8月23日	57名	講演：『「機能性」や「優良性」を謳う製品の広告表記や根拠確認についての 現状と課題 ～百貨店での取り組みから見えてくるもの～』 パネルディスカッション
	11月20日	34名	講演：『ベビー、子ども服の品質管理、安全管理、事例について』 グループディスカッション
	3月6日	40名	講演：『クレーム品の原因解析プロセスと最近のクレーム調査品の傾向』 見学会： 抗菌性、消臭性から始まりスタンダードな吸水速乾、接触冷感等の機能性試験見学 見学先： (一財)ボーケン品質評価機構 大阪試験センター
繊維勉強会	7月26日	会場45名 リモート40名	講演①：『睡眠環境と寝具の関係。自分に合った寝具を選んで睡眠の質を上げませんか。』 講演②：『修整業の昔と今』
	10月25日	来場54名 リモート36名	講演①：『暑熱対策繊維製品とその評価方法』 講演②：『変態ラメ糸メーカーのものづくり』
工場見学会	6月10日	24名	見学先：『ファイバーCDM株式会社』
	9月18日	22名	見学先：『妙中パイル織物株式会社』および「パイル織物資料館』
	2月18日	26名	見学先：『コマ株式会社』

<北陸支部>

行事	開催日	人数	内 容
年次大会	6月22日	来場46名 リモート33名	講演①：『繊維製品の資源循環を含むサステナビリティへの取組について』 講演②：『バイオポリマーのエレクトロスピンニング』
新会員歓迎会・特別講演会	12月14日	来場24名 リモート66名	講演①：『快適被服を科学する』 講演②：『PFAS規制の動向と評価方法』
品質と技術に関する講演会	4月20日	来場24名 リモート50名	講演①：『クリーニング現場で発生している事故事例と業界を取り巻く課題』 講演②：『アタックを語る』
技術講演会	10月12日	来場39名 リモート60名	講演①：『東レの高機能テキスタイル素材』 講演②：『プラスチックとの共生』
工場見学会	11月 8日	47名	見学先：『黒川クリーニング社 本社工場』
繊維製品品質管理基礎講座①	3月 8日	来場15名	事例検討：苦情事例を確認、発表
繊維製品品質管理基礎講座②	3月22日	リモート22名	講演：『苦情事例の原因と対策について』

<中国支部>

行事	開催日	人数	内 容
年次大会 講演会 パネルディスカッション	5月18日	20名	講演：『今のデニム』 パネルディスカッション：『デニム素材とファッション傾向』
試験機実習	6月28日	9名	見学先：『倉敷市繊維技術センター』
勉強会	7月13日	26名	講演：『繊維産業の今からできる事』
	2月 8日	22名	講演：『スポーツを通じて健やかな暮らしを実現』
工場見学会	10月18日	26名	見学先：『ユニチカテキスタイル株式会社常盤工場』
新会員歓迎会 勉強会	11月30日	19名	講演①：『ボタン(服飾パーツ)の素材と特性について』 講演②：『繊維製品の環境配慮等のサステナビリティへの対応について』

<九州会>

行事	開催日	人数	内 容
講演会	6月11日	10名	講演①：『TES受験と繊維製品開発における活用』 講演②：『クリーニングビジネスの僕が、なぜTESを受験したのか』
講演会	9月12日	7名	講演①：『家庭における酸洗浄のメカニズムについて』 講演②：『学校教育と洗浄～家庭科と洗濯、ナチュラルクリーニング～』
講演会	2月27日	5名	講演①：『商業クリーニングの基礎知識』 講演②：『近年のクリーニング業界の変化と生き残りについて』
見学会	3月 7日	12名	見学先：『久留米絨 株式会社オカモト商店』

◇『T E S 会通信』の発行（偶数月）2024年4月、6月、8月、10月、12月、2025年2月
T E S 会各支部の行事の案内および開催結果報告をまとめ、T E S 会員へ情報提供した。

その他の活動

◆会報の発行

- ・第204号（4月1日発行）
- ・第205号（7月1日発行）
- ・第206号（10月1日発行）
- ・第207号（2025年1月1日発行）

◆『ミニ情報』の発行

- ・第41巻1号（4月1日発行）
- ・第41巻2号（6月1日発行）
- ・第41巻3号（8月1日発行）
- ・第41巻4号（10月1日発行）
- ・第41巻5号（12月1日発行）
- ・第41巻6号（2025年2月1日発行）

購読資格：会員限定

内 容：行政 [経済産業省、消費者庁、内閣府、文部科学省等の関係情報]

抄録 [規格関係・素材・加工・アパレル・流通・クリーニング・消費・クレーム
・品質管理の分野の最新情報]

行事 [学会、団体、業界等が主催する行事の情報]

発 行：偶数月の1日

◆関係団体との連携

- 繊維の製造・加工・流通関係団体（全国・地方）、一般社団法人日本繊維製品消費科学会、一般社団法人日本繊維機械学会、一般社団法人繊維学会、公益社団法人日本技術士会、一般社団法人日本繊維技術士センターとの連携